

文部科学省科学研究費基礎研究(B)

「三関周辺における古墳時代から古代の地域動態に関する総合的研究」

## 共催研究会「考古学研究会第44回東海例会 律令三関とその周辺」

2026年3月21日 プラザ萬象小ホール

主催: 考古学研究会東海例会、共催: 名古屋大学考古学研究室(科研事業)・敦賀市、後援: 関ヶ原町・亀山市

### 【プログラム】

#### \* 開催主旨

梶原義実(名古屋大学)

#### \* 基調講演

馬場 基(奈良文化財研究所)

「文献史料からみた三関」

門井直哉(福井大学)

「歴史地理学からみた三関」

#### \* 事例報告

梶原義実

「不破関の調査成果と国府・国分寺との関係」

穂積裕昌(三重県埋蔵文化財センター)

「北勢地域における古墳時代後期・終末期の地域動態」

亀山 隆(亀山市)

「鈴鹿関の調査成果と国府・国分寺との関係」

魚津知克(福井県教育庁)

「越前南部・若狭地域における古墳時代後期・終末期の地域動態」

奥村香子(敦賀市)

「敦賀の古代遺跡調査 その現状と課題」

西脇菜々(越前市)

「越前国府関連遺跡の調査の現状と課題」

#### \* 紙上報告

中井正幸(岐阜聖徳学園大学)

「西濃地域における古墳時代後期・終末期の地域動態」

※所属はシンポジウム時のものです